回 答 書

受付番号	回収年月日	回収場所	担当主管課
第35号	平成26年12月17日	伊予市役所	産業建設部 土木管理課
題 目（テーマ）：子どもや老人にやさしい道路について			
提 案 内 容			
<p>目安箱というすばらしいアイデアにその勇気と実践力を感じます。タウンミーティングで発言できない方にとってもありがたいことだと思います。</p> <p>さて、「子どもや老人にやさしい道路」の件ですが、田舎では舗装当時の路側帯（白線）が消えてしまっている場所が多いと思います。予算が伴うものではありませんが、「伊予市の田舎の道を見て来い。」と言えるような伊予市にはならないでしょうか。</p>			
回 答 内 容			
<p>道路の外側線（路側帯・白線）に関しまして、貴重なご意見をありがとうございます。早速、回答をさせていただきます。</p> <p>たしかに、道路を整備した際に引いていた外側線は、交通量などにもよりますが、年々薄くなっているのが現状です。</p> <p>外側線は基本的に市道を主としており、現在、市道認定をしている道路は990路線、総延長は約600kmあります。見えにくくなった外側線の引き直しは、その視認状況や通学路に指定されている路線、歩行者及び車両の通行量などを踏まえ、優先度の高い路線から順次行っているものですが、例外的には、上・下水道管の埋設工事に併せて行う場合もあります。</p> <p>ちなみに、平成25年度の市道における施工実績は、96路線、総延長約9,500mの引き直しを実施しております。</p> <p>ただ、引き直しを求められている量に比し、予算の制約ということもあり、なかなか進んでいないのが実情ではありますが、今後、通学路の指定状況や通行量などを踏まえながら、順次、整備を進めることとし、ご期待に沿うべく努めて参りますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>これからも道路の管理についてのご意見を頂きますよう併せてお願いいたします。</p>			